

ECLIPSE CROSS

ECOLOGY 環境仕様

車両仕様	車名・型式		三菱・5BA-GK1W ガソリンモデル						三菱・5LA-GL3W PHEVモデル		
	駆動方式		2WD			4WD			4WD		
	類別		XTMX	XTHX	XTPX	XTMXZ	XTHXZ	XTPXZ	XDMHZ	XDDHZ	XDPHZ
			M	G	G Plus Package	M	G	G Plus Package	M	G	P
	エンジン型式		4B40 (直噴MIVEC インタークーラー付ターボチャージャー)						4B12 MIVEC		
	変速機形式		INVECS-III 8速スポーツモードCVT								
	適合規制または適合基準		平成30年基準排出ガス50%低減レベル						平成30年基準排出ガス50%低減レベル		
排出ガス	規制値または基準値	NOx (g/km)	0.025						0.025		
	(WLTCモード走行)	NMHC (g/km)	0.05						0.05		
		CO (g/km)	1.15						1.15		
燃料消費率	燃費 (国土交通省審査値) ^{※2}	(km/L)	15.0			14.0			18.6		
	CO ₂ 排出量 (燃費換算)	(g/km)	155			166			125		
燃料消費率	燃費 (国土交通省審査値) ^{※2※3}	WLTCモード	13.4			12.4			16.4		
		市街地モード	10.6			9.8			15.7		
	郊外モード	13.8			12.6			16.8			
	高速道路モード	14.8			13.8			16.5			
	CO ₂ 排出量 WLTCモード平均 (燃費換算)	(g/km)	173			187			142		
主要燃費向上対策			筒内直接燃料噴射、可変バルブタイミング機構、アイドリングストップ装置、自動無段変速機、電動パワーステアリング						可変バルブタイミング機構、アイドリングストップ装置、プラグインハイブリッドシステム、電動パワーステアリング		
参考 平成27年度燃費基準			達成	達成	達成	—	+5%達成	+5%達成	—		
温室効果ガス	HFO-1234yf (GWP値:1) ^{※4} エアコン冷媒の使用量 (g)		450						515		
車室内VOC			自工会目標達成 (厚生労働省室内濃度指針値 ^{※5} 以下)						自工会目標達成 (厚生労働省室内濃度指針値 ^{※5} 以下)		
車外騒音	適合規制		平成28年騒音規制 (M1A2A) 適合						平成28年騒音規制 (M1A2A) 適合		
	加速走行騒音 (適合規制値)	(dB-A)	70						70		
環境負荷物質削減	鉛		自工会2006年目標達成 (1996年比1/10以下)						自工会2006年目標達成 (1996年比1/10以下)		
	水銀 ^{※6}		自工会目標達成 (2005年1月以降使用禁止)						自工会目標達成 (2005年1月以降使用禁止)		
	カドミウム		自工会目標達成 (2007年1月以降使用禁止)						自工会目標達成 (2007年1月以降使用禁止)		
	六価クロム		自工会目標達成 (2008年1月以降使用禁止)						自工会目標達成 (2008年1月以降使用禁止)		
リサイクル関係	リサイクルしやすい材料を使用した部品		バンパー、インパネ、ドアトリム類など						バンパー、インパネ、ドアトリム類など		
	樹脂・ゴム部品への材料表示		あり						あり		
環境負荷物質使用状況等	リサイクル材の使用		ダッシュパネルやルーフの吸音材、オイルレベルゲージなど						ダッシュパネルやルーフの吸音材、オイルレベルゲージなど		
	鉛		電子基板、電子部品のはんだ、銅およびアルミ合金材に使用						電子基板、電子部品のはんだ、銅およびアルミ合金材に使用		
グリーン購入法	水銀、カドミウム、六価クロム		—						—		
			適合						適合		

●仕様変更は発表なく実施することがあります。なお、本仕様は道路運送車両法による自動車型式指定申請書数値です。※1:メーカーオプションの本革シート装着車、ミツビシパワーサウンドシステム装着車、電気温水式ヒーター装着車、100V AC電源装着車は、それぞれ+10kg、電動パノラマサンルーフ装着車は+30kg。※2:(ガソリンモデル)燃料消費率は定められた試験条件での値です。お客様の使用環境(気象、渋滞等)や運転方法(急発進、エアコン使用等)に応じて燃料消費率は異なります。(PHEVモデル)燃料消費率やEV走行距離および電力消費率は、定められた試験条件のものでの値です。実際にはお客様の使用環境(気象、渋滞等)や運転方法(急発進、エアコン使用等)に応じて燃料消費率は大きく異なります。とくに1日当たりの走行距離、バッテリーの充電状態、エアコン使用による影響を大きく受けます。※3:WLTCモード:市街地、郊外、高速道路の各走行モードを平均的な使用時間配分で構成した国際的な走行モードです。市街地モード:信号や渋滞等の影響を受ける比較的低速な走行を想定したモードです。郊外モード:信号や渋滞等の影響をあまり受けない走行を想定したモードです。高速道路モード:高速道路等での走行を想定したモードです。※4:GWP:Global Warming Potential (地球温暖化係数)フロン法において、カーエアコン冷媒は、2023年度までにGWP値150以下(対象の乗用車における国内向け年間出荷台数の加重平均値)にすることが求められております。※5:厚生労働省が2002年1月に定めた指定物質で自動車に関する物質の指針値。※6:ナビゲーション等の液晶ディスプレイ、コンビネーションメーター、ディスプレイヘッドランプ、室内蛍光灯(交通安全上必須な部品の極微量使用を除外)。●kW(キロワット)、N・m(ニュートンメートル)、Wh(ワットアワー)はSI(国際単位系)に準拠した表示です。●製造事業者:三菱自動車工業株式会社